



# 編入学生募集要項

---

## 2023

外国語学部

経済学部

不動産学部

ホスピタリティ・ツーリズム学部

保健医療学部

# 明海大学

## 個人情報の取り扱いについて

### 1. 概要

本学は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

### 2. 個人情報の定義

個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条の「個人情報」をいいます。

### 3. 個人情報の利用

本学では、本入学試験要項に記載の手続に関しご提供いただいた個人情報は、本学における入学試験の実施、合否判定、入学手続、入学準備学習および入試動向分析に利用いたします。

なお、出身の高等学校、専門学校または日本語学校の教員等からの求めに応じてその進学指導の利用に供するため、志願者、合格者および入学者の個人情報を提供する場合があります。このことについて、差し支え等がある場合は以下の「5. 問い合わせ先」までご連絡願います。

### 4. 入学試験成績の開示

入学試験成績に係る個人情報については、大学における業務に支障がありますので、原則として開示請求には応じられません。

### 5. 問い合わせ先

個人情報の取り扱いに係るお問い合わせについては、以下の入試事務室までお願いいたします。

| 学 部   | 問い合わせ先  |
|---|---|
| 外国語学部／経済学部／不動産学部／<br>ホスピタリティ・ツーリズム学部／<br>保健医療学部 | 明海大学 浦安キャンパス 入試事務室<br>〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目<br>TEL 047-355-5116<br>FAX 047-355-5159 |

# 2023年度 明海大学編入学試験 募集要項

## 目 次

明海大学建学の精神……………2

### 編入学の概要

編入学制度……………4

### 編入学後の単位の修得

1. 外国語学部日本語学科への編入学……………8
2. 外国語学部英米語学科への編入学……………10
3. 外国語学部中国語学科への編入学……………12
4. 経済学部経済学科への編入学……………14
5. 不動産学部不動産学科への編入学……………15
6. ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科への編入学……………16
7. 保健医療学部口腔保健学科への編入学……………17

### 編入学生募集要項

1. 出願資格……………19
2. 編入学試験日程等……………20
3. 出願方法……………21
4. 入学試験提出書類記入上の注意……………23
5. 入学検定料……………25
6. 受験上の注意……………27
7. 合格発表について……………28
8. 入学手続・学費等納付金について……………28
9. 入学許可後の注意事項……………29
10. 入学辞退について……………29
11. 奨学制度……………29

### 様式

2023年度明海大学編入学試験学歴表

社会性・創造性・合理性を身につけ、  
広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす

## 社会性

今や、人類共存の理念は、地球の資源問題、環境問題を抜きに考えられない時代を迎えました。地球規模で進行しつつある高齢化社会に伴う労働社会問題、低迷を続ける国際経済問題、発展途上国における社会経済問題等々、解決すべき問題は山積しています。これら全人類の課題と取り組み、人類の繁栄と幸福を推進するため、和を重んじ、心豊かな社会性に富む人間を育成し、学際領域にも及ぶ総合的教育研究を行います。

## 創造性

今日、科学技術・学術研究の先端が次々に新しい展開をしており、大学としてその時代の最先端をどのようにリードしていくかという課題に直面しています。しかし、大切なことは、一方的な技術の振興を図ることではなく、技術の進歩と人間性の調和を図りつつ世界への貢献を果たさなければなりません。人類の生き方について、未来からの挑戦を受けていると言われる今日において、学問の世界は、まさに自然科学はもとより人文・社会科学などの分野においても激動の時代を迎え、学際的な領域から価値の見直しが迫られています。知の継承、創造の拠点である大学はより国際競争力を強化し、大学の多様性を発揮して、このような時代において、総合的見地から、国際未来社会を切り拓く創造性豊かな教育研究を行います。

## 合理性

高度情報化社会を迎え、情報量は増大し、情報なくして個々の人間は、自己の意思決定すら出来ない感を呈しています。科学技術の発達は、人々の生活様式を変え、価値観にも大きな影響を及ぼすことから、科学技術の独り歩きは許されることはありません。従って、科学技術のコントロールの完全を期するとともに人間性の発揚に心がけ、未来社会を切り拓く信念が重要となります。このため、合理性ある教育研究の場を醸成します。



# 編入学の概要

|                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 外国語学部               | 日本語学科               |
|                     | 英米語学科               |
|                     | 中国語学科               |
| 経済学部                | 経済学科                |
| 不動産学部               | 不動産学科               |
| ホスピタリティ・<br>ツーリズム学部 | ホスピタリティ・<br>ツーリズム学科 |
| 保健医療学部              | 口腔保健学科              |

# 編入学制度

1

## 編入学制度の目的

本学の建学の精神である「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす」のより一層の発揚を図り、社会的に高まっている生涯学習のニーズに対応することを目的として、外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、保健医療学部の各学科で3年次編入学生を募集しています。

2

## 学部・学科・募集人員

| 学 部           | 学 科           | 募 集 人 員 |
|---------------|---------------|---------|
| 外 国 語         | 日 本 語         | 若 干 名   |
|               | 英 米 語         |         |
|               | 中 国 語         |         |
| 経 済           | 経 済           |         |
| 不 動 産         | 不 動 産         |         |
| ホスピタリティ・ツーリズム | ホスピタリティ・ツーリズム |         |
| 保 健 医 療       | 口 腔 保 健       |         |

3

## 編入学資格

1. 短期大学、高等専門学校を卒業した者
  2. 専修学校の専門課程、高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者
- ※出願資格の詳細については、19ページ「1. 出願資格」を参照してください。

4

## 既修得単位の取扱いについて

1. 外国語学部、経済学部、不動産学部およびホスピタリティ・ツーリズム学部  
編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものと認定します。  
※詳細については、8ページ以降に記載の「編入学後の単位の修得」および本学浦安キャンパスホームページ (<https://www.meikai.ac.jp/urayasu/>) の「履修の手引」を参照してください。
2. 保健医療学部  
編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、62単位を本学において修得したものと認定します。  
※詳細については、17ページに記載の「保健医療学部口腔保健学科への編入学」を参照してください。

1. 外国語学部、経済学部、不動産学部およびホスピタリティ・ツーリズム学部の授業科目は大きく分けて「共通科目」と「専門科目」の2つの学修区分で編成されています。

編入学生は、入学時に「共通科目」の卒業要件単位が認定されるとともに、「専門科目」についても所属する学部・学科・コース等により定められた単位が認定されます。

【●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、( )の数字は単位数】

| 授業科目区分        |      | 1年次   | 2年次  | 3年次   | 4年次  | 卒業要件単位                            | 編入学時認定単位 |    |
|---------------|------|---|--|---|--|-----------------------------------|----------|----|
| 共通科目          | 基礎教育 | ●学修の基礎I(2)<br>●学修の基礎II(2)<br>●学修の基礎II-a(2)<br>●学修の基礎II-b(情報リテラシー)(2)  | 特別科目<br>アカデミック日本語I(留)(2)<br>アカデミック日本語II(留)(2)<br>アカデミック日本語III(留)(2)  |   |  |                                   |          |    |
|               | 人間形成 | 人間存在の課題(2)<br>記号と論理(2)<br>日本人の生活意識(2)<br>スポーツ科学講義B(2)<br><単位認定科目> ボランティア活動A(2)  | 社会生活と倫理(2)<br>コミュニケーション論(2)<br>性格とは何か(2)<br>スポーツ科学演習A(2)<br>ボランティア活動B(2)<br>ボランティア講義(2)<br>人間形成ゼミナール(2)                        | 文学の世界(2)<br>心理学(2)<br>生命と遺伝子(2)<br>スポーツ科学演習B(2)   | 人類と文化(2)<br>美とは何か(2)<br>からだと健康(2)<br>スポーツ科学講義A(2)<br>ボランティア講義(2)                       |                                   |          |    |
|               | 国際理解 | 日本の歴史(2)<br>日本語と日本文化A(留)(2)<br>フランス語とフランス文化B(2)<br>スペイン語とスペイン文化A(2)<br>韓国語と韓国文化B(2)<br>英語文化研究A(2)<br><単位認定科目> 異文化実地研修A(2) | 国際関係論(2)<br>日本語と日本文化B(留)(2)<br>ドイツ語とドイツ文化A(2)<br>スペイン語とスペイン文化B(2)<br>中国語と中国文化A(2)<br>英語文化研究B(2)<br>異文化実地研修B(2)<br>国際理解ゼミナール(2) | 国際貢献論(2)<br>日本語と日本文化B(留)(2)<br>ドイツ語とドイツ文化A(2)<br>スペイン語とスペイン文化B(2)<br>中国語と中国文化A(2)<br>英語文化研究B(2) | 異文化コミュニケーション論(2)<br>フランス語とフランス文化A(2)<br>ドイツ語とドイツ文化B(2)<br>韓国語と韓国文化A(2)<br>中国語と中国文化B(2) |                                   | 32       | 32 |
|               | 社会生活 | 法学(2)<br>社会思想史(2)<br>生活と安全(2)<br>現代物理のはなし(2)  | 日本国憲法(2)<br>日本企業論(2)<br>行動科学(2)<br>身近な化学(2)  | 経済のしくみ(2)<br>地理と環境(2)<br>データのまとめ方(2)<br>科学技術と社会(2)  | 社会と生活(2)<br>自然環境論(2)<br>数理の世界(2)<br>身近な物理(2)   | 政治のしくみ(2)<br>都市と生活(2)<br>身近な物理(2) |          |    |
| キャリア形成教育      |      | ●キャリアプランニングI(2)   | ●キャリアプランニングII(2)<br>●キャリアプランニングIII(2)  | キャリアデザイン(4)   |  |                                   |          |    |
|               |      | <単位認定科目><br>インターンシップA(2)<br>ビジネススキルA(2)   | インターンシップB(2)<br>ビジネススキルB(2)  | インターンシップC(2)<br>ビジネススキルC(2)   | インターンシップD(2)<br>ビジネススキルD(2)  |                                   |          |    |
|               |      | 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2)   |  |   |  |                                   |          |    |
|               |      | <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)><br><産学連携教育プログラム><br>ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム<br>野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)<br>日経・ビジネスプログラム                |  |   |  |                                   |          |    |
| 専門科目          | 必修   |   |  |   |  |                                   |          |    |
|               | 選択必修 | 専門科目  |  |   |  | 92                                | ※注       |    |
|               | 選択   |   |  |   |  |                                   |          |    |
| 合計卒業要件単位数(最低) |      |   |  |   |  | 124                               | 62       |    |

※注 学部・学科・コース等によって認定される単位数は異なります。詳細については、浦安キャンパスホームページ (<https://urayasu.meikai.ac.jp/tebiki/>) をご覧ください。

124〔卒業要件単位数〕－62〔包括・弾力認定〕(+α)＝62(－α)〔編入学後に修得する単位〕

(+α)：英米語学科および経済学科については、編入学時に認定される62単位のほかに個別に単位を認定する制度があります。

2. 保健医療学部の授業科目は大きく分けて「共通科目」と「専門科目」の2つの学修区分で編成されています。

編入学生は、入学時に一部の「共通科目」と、本学の授業科目に相当する「専門科目」を修得したものととして定められた単位が認定されます。

[網掛け部分が単位認定科目]

| 授業科目区分        |         | 授業科目名  | 卒業要件単位 | 編入学時認定単位   |
|---------------|---------|--|--------|------------|
| 共通科目          | 基礎教育    | 学修の基礎Ⅰ、学修の基礎Ⅱ、学修の基礎Ⅲ-a、学修の基礎Ⅲ-b（情報リテラシー）   | 8      | 8          |
|               | 人間力形成教育 | 人間形成   | 4      | —          |
|               |         | 国際理解   | 4      | —          |
|               |         | 社会生活   | 4      | —          |
| 専門科目          |         | 生命哲学、医療心理学、生物学、化学、解剖学、生理学、口腔解剖学、口腔生理・機能学、口腔組織・発生学、口腔病理・微生物学、生化学・栄養生化学、薬理学・歯科薬理学、公衆衛生学、歯科保存学、歯科補綴学、小児・矯正歯科学、歯科予防処置論Ⅰ、歯科予防処置論Ⅱ、歯科予防処置実習Ⅰ、歯科予防処置実習Ⅱ、臨床歯科衛生活動論、口腔保健管理学実習、歯科保健指導論Ⅰ、歯科保健指導論Ⅱ、歯科保健指導実習Ⅰ、歯科保健指導実習Ⅱ、歯科診療補助論Ⅰ、歯科診療補助論Ⅱ、歯科診療補助実習Ⅰ、歯科診療補助実習Ⅱ、歯科診療補助実習Ⅲ | 105    | 54<br>(+α) |
| 合計卒業要件単位数（最低） |         |  | 125    | 62<br>(+α) |

※ カリキュラムの詳細は、浦安キャンパスホームページ (<https://urayasu.meikai.ac.jp/tebiki/>) をご覧ください。

**125 [卒業要件単位数] - 62 [単位認定] (+α) = 63 (-α) [編入学後に修得する単位]**

(+α)：編入学時に認定される62単位のほかに個別に単位を認定する制度があります。

# 編入学後の単位の修得

既修得単位の取扱い等

## 1. 既修得単位の取扱いについて（包括・弾力認定【62単位】）

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものとして認定します。

## 2. 編入学後の単位の修得（履修）について

編入学後は、各専攻に分かれ、選択した専攻の「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

## (1) 専攻概要

| 専攻名            | 狙い・進路・カリキュラムの特徴等   |
|----------------|--|
| グローバル・スタディーズ専攻 | グローバル時代に生き、グローバル化社会で活躍することをめざす学生が対象です。世界の民族、文化、宗教、言語、経済、人間等についての学習、英語・中国語・日本語でのコミュニケーション力の修得を通じ、状況に応じて柔軟に対処できる力、世代の違う人や外国人など異文化を背景とする人と適切に対応できる力、世界に貢献するための専門的な知識・経験を身につけます。   |
| 日本語専攻          | 日本語教育と国語教育の教員をめざします。また、大学院進学も視野にあります。<br>日本語教育：日本語を母語としない児童生徒、学生、成人の心豊かな生活を支える日本語教育をめざす学生、海外で日本語を教える、日本語・日本文化の理解を広める仕事をめざす学生が対象です。<br>国語教育：国語科教員（中学校・高等学校）として、日本文化・日本語・国語を客観的に捉えて教える、外国人生徒を指導する仕事をめざす学生が対象です。<br>高度な日本語力が活かせる仕事に就きたい学生も対象です。 |

## (2) 卒業に必要な単位数

## ① グローバル・スタディーズ専攻

| 授業科目区分 | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数 | 編入学後に修得が必要な単位数 |
|--------|-----------|---------------|----------------|
| 共通科目   | 32        | 32            | —              |
| 専門科目   | 必修        | 46            | 24             |
|        | 選択必修      | 40            | 8              |
|        | 選択        | 6             | —              |
| 合計     | 124       | 62            | 6              |

② 日本語専攻

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な<br>単位数 |    | 編入学時に認定<br>される単位数 |   | 編入学後に修得<br>が必要な単位数 |    |
|--------|------|---------------|----|-------------------|---|--------------------|----|
| 共通科目   |      | 32            |    | 32                |   | —                  |    |
| 専門科目   | 必修   | 32            |    | 22                |   | 10                 |    |
|        | 選択必修 | 46            | 14 | 8                 | — | 38                 | 14 |
|        | 選択   |               |    |                   |   |                    |    |
| 合 計    |      | 124           |    | 62                |   | 62                 |    |

(3) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。

3. 教育職員免許状の取得について（日本語専攻のみ取得可能）

日本語学科には、中学校教諭一種免許状（国語）および高等学校教諭一種免許状（国語）が取得できる教職課程があります。3年次編入学生が免許状を取得しようとする場合、日本語専攻を選択の上、下表のとおり、2022年4月施行の教育職員免許法施行規則（新法新規則）に則した科目の履修が必要です。

ただし、旧法又は新法旧規則において、編入学前の短期大学において修得した中学校二種免許状の取得要件となる教職関連科目の単位がある場合、編入学前の短期大学で発行する新法新規則に則した「学力に関する証明書」に基づき、不足する単位を本学で履修することになります。

なお、新法新規則における授業科目の開講状況および編入学後の履修状況により、卒業後引き続き科目等履修生として在籍し、不足する単位を修得しなければならないことがあります。

詳細については、本学学事課（教務担当）（047-350-4993）までお問い合わせください。

教育職員免許状の取得に必要な単位数

| 教育職員免許法施行規則に定める科目区分および単位数 | 教育職員免許法施行規則に定める科目区分および単位数 |         | 本学で定める最低修得単位数 |         |
|---------------------------|---------------------------|---------|---------------|---------|
|                           | 中一種(国語)                   | 高一種(国語) | 中一種(国語)       | 高一種(国語) |
| 教科および教科の指導法に関する科目         | 28                        | 24      | 54            | 48      |
| 教育の基礎的理解に関する科目 等※         | 27                        | 23      | 31            | 27      |
| 大学が独自に設定する科目              | 4                         | 12      | —             | —       |
| 文部科学省令で定める科目              | 8                         | 8       | 8             | 8       |

※教育の基礎的理解に関する科目 等：「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

## 1. 既修得単位の取扱いについて

## (1) 包括・弾力認定【62単位】

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものと認定します。

(2) 個別認定【 $\alpha$ （上限8単位）】

(1)で認定する62単位のほかに、編入学前に行った知識および技能に係る審査の成果を、本学における授業科目の履修とみなし、「専門科目」の授業科目の単位として、次のとおり単位を追加認定します。

| 学修の種類等  | 認定単位数<br>の上限 | 授業科目（単位数）  |
|---|--------------|--|
| TOEFL(iBT) 64点以上<br>70点未満<br>TOEIC Listening & Reading Test 650点以上<br>700点未満                | 2            | Integrated EnglishⅢ(2)<br>Integrated EnglishⅣ(2)<br>ReadingⅢ-a(1)<br>ReadingⅢ-b(1)<br>Preparation for TOEICⅡ-a(1)<br>Preparation for TOEICⅡ-b(1) |
| 実用英語技能検定準1級<br>TOEFL(iBT) 70点以上<br>76点未満<br>TOEIC Listening & Reading Test 700点以上<br>800点未満 | 4            |  |
| TOEFL(iBT) 76点以上<br>89点未満<br>TOEIC Listening & Reading Test 800点以上<br>945点未満                | 6            |  |
| 実用英語技能検定1級<br>TOEFL(iBT) 89点以上<br>TOEIC Listening & Reading Test 945点以上                     | 8            |  |
| 備考 実用英語技能検定は、(公財)日本英語検定協会が実施するものとする。  |              |  |

## 2. 編入学後の単位の修得（履修）について

編入学後は、各専攻に分かれ、選択した専攻の「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

## (1) 専攻概要

| 専攻名            | 狙い・進路・カリキュラムの特徴等   |
|----------------|--|
| グローバル・スタディーズ専攻 | 英米語学科におけるグローバル・スタディーズ専攻は、「外国語（英語）とビジネスの専門知識」を兼ね備えた「グローバル人材」をめざす学生のための専攻です。この専攻の学生は、実践的英語運用能力を高めながら、主として英米語圏の文化とビジネスを中心に、幅広く国際教養を学んでいくことになります。卒業後の進路として、諸外国・地域と関連の深い商社、企業、国際協力に関する政府機関やNGO、そのほか幅広い業種への就職を考えている学生に相応しい専攻です。<br>この専攻の学生は、専門科目として、「グローバル・スタディーズ関連科目（ビジネス経済学、社会統計学などのコア科目、北アメリカ研究、ヨーロッパ研究などのグローバル科目およびフィールドワーク科目からなる）」を履修し、これからのグローバル社会でたくましく生き抜く知識とスキルを身につけることができます。 |
| 英米語専攻          | 英米語専攻は、特に、「外国語（英語）」と「語学教育」と「欧米の文化・社会」について深く学びたい学生のための専攻です。ただし、ビジネスシーンで活かせる中国語を身につけるための科目や「グローバル・スタディーズ関連科目（の一部）」が必修もしくは選択必修となっており、この専攻にあっても、ビジネスに関する専門知識を高めることができます。この専攻の学生は、教員のアドバイス（履修ガイダンス）を参考に、自分の卒業後の進路に特化した科目履修計画を立てることができます。<br>なお、教員免許の取得をめざす学生は、この専攻に所属すると同時に、所定の手続きを行って教職課程科目を履修することになります。   |



(2) 卒業に必要な単位数

① グローバル・スタディーズ専攻

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 |   | 編入学時に認定される単位数    |   | 編入学後に修得が必要な単位数   |   |
|--------|------|-----------|---|------------------|---|------------------|---|
| 共通科目   |      | 32        |   | 32               |   | —                |   |
| 専門科目   | 必修   | 66        |   | 26               |   | 40               |   |
|        | 選択必修 | 24        | 2 | 4                | — | 20               | 2 |
|        | 選択   |           |   |                  |   |                  |   |
| 合計     |      | 124       |   | 62 (+ $\alpha$ ) |   | 62 (- $\alpha$ ) |   |

※ $\alpha$ は個別認定の単位数

② 英米語専攻

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 |   | 編入学時に認定される単位数    |   | 編入学後に修得が必要な単位数   |   |
|--------|------|-----------|---|------------------|---|------------------|---|
| 共通科目   |      | 32        |   | 32               |   | —                |   |
| 専門科目   | 必修   | 48        |   | 26               |   | 22               |   |
|        | 選択必修 | 40        | 4 | 4                | — | 36               | 4 |
|        | 選択   |           |   |                  |   |                  |   |
| 合計     |      | 124       |   | 62 (+ $\alpha$ ) |   | 62 (- $\alpha$ ) |   |

※ $\alpha$ は個別認定の単位数

(3) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。

3. 教育職員免許状の取得について（英米語専攻のみ取得可能）

英米語学科には、中学校教諭一種免許状（英語）および高等学校教諭一種免許状（英語）が取得できる教職課程があります。3年次編入学生が免許状を取得しようとする場合、英米語専攻を選択の上、下表のとおり、2022年4月施行の教育職員免許法施行規則（新法新規則）に則した科目の履修が必要です。

ただし、旧法又は新法旧規則において、編入学前の短期大学において修得した中学校二種免許状の取得要件となる教職関連科目の単位がある場合、編入学前の短期大学で発行する新法新規則に則した「学力に関する証明書」に基づき、不足する単位を本学で履修することになります。

なお、新法新規則における授業科目の開講状況および編入学後の履修状況により、卒業後引き続き科目等履修生として在籍し、不足する単位を修得しなければならないことがあります。

詳細については、本学学事課（教務担当）（047-350-4993）までお問い合わせください。

教育職員免許状の取得に必要な単位数

| 教育職員免許法施行規則に定める科目区分および単位数 | 教育職員免許法施行規則に定める科目区分および単位数 |         | 本学で定める最低修得単位数 |         |
|---------------------------|---------------------------|---------|---------------|---------|
|                           | 中一種（英語）                   | 高一種（英語） | 中一種（英語）       | 高一種（英語） |
| 教科および教科の指導法に関する科目         | 28                        | 24      | 42            | 38      |
| 教育の基礎的理解に関する科目等※          | 27                        | 23      | 31            | 27      |
| 大学が独自に設定する科目              | 4                         | 12      | 4             | 4       |
| 文部科学省令で定める科目              | 8                         | 8       | 8             | 8       |

※教育の基礎的理解に関する科目等：「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

## 1. 既修得単位の取扱いについて（包括・弾力認定【62単位】）

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものとして認定します。

## 2. 編入学後の単位の修得（履修）について

編入学後は、各専攻に分かれ、選択した専攻の「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

## (1) 専攻概要

| 専攻名            | 狙い・進路・カリキュラムの特徴等   |
|----------------|--|
| グローバル・スタディーズ専攻 | グローバル・スタディーズ専攻（GSM：Global Studies Major）では、国際的教養を身につけると同時に、グローバル時代に対応した柔軟な発想と時代の変化に適応可能な人材の育成をめざしています。異文化コミュニケーションのベースとなる中国語と英語の学修の上に、コア科目としてビジネス経済学、経営学総論、会計学総論、社会統計学、マーケティング論など、ビジネスに必須の社会系科目を学び、時代の変化に迅速に対応できる能力を身につけます。フィールドワーク科目では、社会との結びつきを肌で感じることが出来ます。グローバル科目には北アメリカ研究やASEAN研究などの地域研究や比較文化論なども設置され、国際的視野を大きく広げることが可能です。卒業後は国内企業はもちろんのこと、国際機関や多国籍企業への就職を想定しています。            |
| 中国語専攻          | 中国語専攻（CLM：Chinese Language Major）では、言語を通じて幅広く中国の歴史・社会・文化を理解し、現代・古典を問わず深い教養を身につけ、中国に精通した人材の育成をめざしています。中国の古典は、中国だけでなく、日本とも関係の深いさまざまな知恵を含んだ知識の宝庫です。中国思想、中国文学など、言語の奥に横たわる中国の文化を深く知ることで、中国現代社会の特質をよりよく理解できるほか、自分の生き方のヒントになったり、今後の中国社会への洞察力を養うこともできます。中国や台湾への長期留学の機会も用意されており、現地でより深く学ぶことも可能です。また、教職課程を履修して中国語教員をめざしたり、さらに深く学ぶために大学院進学をめざす学生にも対応しています。卒業後は一般企業への就職や教員、通訳、大学院進学などを想定しています。 |

## (2) 卒業に必要な単位数

## ① グローバル・スタディーズ専攻

| 授業科目区分 | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数 | 編入学後に修得が必要な単位数 |
|--------|-----------|---------------|----------------|
| 共通科目   | 32        | 32            | —              |
| 専門科目   | 必修        | 58            | 22             |
|        | 選択必修      | 30            | 8              |
|        | 選択        | 4             | —              |
| 合計     | 124       | 62            | 62             |

## ② 中国語専攻

| 授業科目区分 | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数 | 編入学後に修得が必要な単位数 |
|--------|-----------|---------------|----------------|
| 共通科目   | 32        | 32            | —              |
| 専門科目   | 必修        | 64            | 26             |
|        | 選択必修      | 24            | 4              |
|        | 選択        | 4             | —              |
| 合計     | 124       | 62            | 62             |

### (3) 注意事項

- ① 編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。
- ② 編入学後に履修する科目には、中国語に関する基礎学力が備わっていることを前提とする科目があります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な学修を行うためには、以下の中国語に関する基礎学力を有することが求められます。

【グローバル・スタディーズ専攻】

中国語検定4級または漢語水平考試4級程度

【中国語専攻】

中国語検定3級または漢語水平考試5級程度

### 3. 教育職員免許状の取得について（中国語専攻のみ取得可能）

中国語学科には、中学校教諭一種免許状（中国語）および高等学校教諭一種免許状（中国語）が取得できる教職課程があります。3年次編入学生が免許状を取得しようとする場合、中国語専攻を選択の上、下表のとおり、2022年4月施行の教育職員免許法施行規則（新法新規則）に則した科目の履修が必要です。

ただし、旧法又は新法旧規則において、編入学前の短期大学において修得した中学校二種免許状の取得要件となる教職関連科目の単位がある場合、編入学前の短期大学で発行する新法新規則に則した「学力に関する証明書」に基づき、不足する単位を本学で履修することになります。

なお、新法新規則における授業科目の開講状況および編入学後の履修状況により、卒業後引き続き科目等履修生として在籍し、不足する単位を修得しなければならないことがあります。

詳細については、本学学事課（教務担当）（047-350-4993）までお問い合わせください。

#### 教育職員免許状の取得に必要な単位数

| 教育職員免許法施行規則に定める科目区分および単位数 | 本学で定める最低修得単位数 |          |          |          |
|---------------------------|---------------|----------|----------|----------|
|                           | 中一種(中国語)      | 高一種(中国語) | 中一種(中国語) | 高一種(中国語) |
| 教科および教科の指導法に関する科目         | 28            | 24       | 44       | 40       |
| 教育の基礎的理解に関する科目等※          | 27            | 23       | 31       | 27       |
| 大学が独自に設定する科目              | 4             | 12       | —        | —        |
| 文部科学省令で定める科目              | 8             | 8        | 8        | 8        |

※教育の基礎的理解に関する科目等：「教育の基礎的理解に関する科目」、「道德、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」

## 1. 既修得単位の取扱いについて

## (1) 包括・弾力認定【62単位】

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものとして認定します。

(2) 個別認定【 $\alpha$  (上限8単位)】

(1)で認定する62単位のほかに、編入学前の短期大学等において単位を修得した授業科目で、その内容が本学で開設する授業科目に相当し、かつ当該授業科目の単位として認定することが教育上有益と認められる場合は、8単位を上限として単位を追加認定します。

ただし、個別認定する単位数は、(1)で認定する62単位と合わせて編入学前の短期大学等において修得した総単位数を超えないものとします。

## 2. 編入学後の単位の修得（履修）について

編入学後は、経済学・経営学・会計学の3つの学問領域を軸に「コミュニティ」「グローバル」「データサイエンス」の3つの学びの視点に応じた7つの履修モデルを設定する「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

## (1) 卒業に必要な単位数

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数    | 編入学後に修得が必要な単位数   |
|--------|------|-----------|------------------|------------------|
| 共通科目   |      | 32        | 32               | —                |
| 専門科目   | 必修   | 44        | 18               | 26               |
|        | 選択必修 | 48        | 12               | 36               |
| 合計     |      | 124       | 62 ( $+\alpha$ ) | 62 ( $-\alpha$ ) |

※ $\alpha$ は個別認定の単位数

## (2) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。

## 1. 既修得単位の取扱いについて

## (1) 包括認定 (32単位)

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、「共通科目」の単位について包括的に認定します。

## (2) 弾力認定 (30単位)

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、「専門科目」の授業科目を次のとおり認定します。

|      |  |      |
|------|--|------|
| 専門科目 | 不動産学基礎演習   | 4単位  |
|      | 不動産取引演習A   | 4単位  |
|      | 不動産取引演習C   | 4単位  |
|      | 不動産学基礎演習、不動産取引演習Aおよび不動産取引演習C以外の必修科目、選択必修科目、選択科目および実務演習科目 | 18単位 |

## 2. 編入学後の単位の修得 (履修) について

編入学後は、各コースに分かれ、選択したコースの「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

## (1) コース概要

| コース名      | 狙い・進路   |
|-----------|---|
| ビジネスコース   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○不動産ビジネスを適切に行うための基本的知識を身につける。特に、不動産の取引や事業経営に必要な法制度、経営手法、不動産の基本情報についての知識を修得する。</li> <li>○不動産業の流通・管理・企画部門、一般企業の事業を継続する際に用いる不動産 (CRE) に関わる部門での活躍が期待される。</li> </ul>        |
| ファイナンスコース | <ul style="list-style-type: none"> <li>○金融に関する基本的内容の学修を基に、不動産市場分析、不動産投資評価、不動産金融に関する知識を修得し、客観的な資料をもとに、合理的な意志決定ができる (能力を身につける)。</li> <li>○金融業、不動産業の資金調達部門、一般企業の財務部門、不動産鑑定業、コンサルタント事務所などでの活躍が期待される。</li> </ul>   |
| デザインコース   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○不動産の空間的・物理的性質に関する基本的内容の学修を基に、作図読図能力、不動産の企画開発、活用提案能力、これらに関わる情報処理能力を修得する。</li> <li>○不動産業の企画開発・設計・流通・管理・リフォーム分野、ハウスメーカー、建設業、設計事務所、土地家屋調査士事務所、自治体などでの活躍が期待される。</li> </ul> |

## (2) 卒業に必要な単位数

ビジネスコース/ファイナンスコース

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数 | 編入学後に修得が必要な単位数 |                    |
|--------|------|-----------|---------------|----------------|--------------------|
| 共通科目   |      | 32        | 32            | —              |                    |
| 専門科目   | 必修   | 46        | 12            | 34             | ※<br>△18<br>(弾力認定) |
|        | 選択必修 | 38        | 18            | 38             |                    |
|        | 選択   |           |               | 8              |                    |
| 合計     |      | 124       | 62            | 62             |                    |

※入学前の学修状況 (修得科目等) により個別に18単位を認定する。

デザインコース

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数 | 編入学後に修得が必要な単位数 |                    |
|--------|------|-----------|---------------|----------------|--------------------|
| 共通科目   |      | 32        | 32            | —              |                    |
| 専門科目   | 必修   | 50        | 12            | 38             | ※<br>△18<br>(弾力認定) |
|        | 選択必修 | 36        | 18            | 36             |                    |
|        | 選択   |           |               | 6              |                    |
| 合計     |      | 124       | 62            | 62             |                    |

※入学前の学修状況 (修得科目等) により個別に18単位を認定する。

(3) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。

|   |                                     |  |
|---|-------------------------------------|--|
| 6 | ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科への編入学 |  |
|---|-------------------------------------|--|

1. 既修得単位の取扱いについて（包括・弾力認定【62単位】）

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、その科目の分野等を問わず、62単位を包括・弾力的に本学において修得したものと認定します。

2. 編入学後の単位の修得（履修）について

編入学後は、「専門科目」を中心に卒業に必要な単位を満たすよう学修していくことになります。

(1) 卒業に必要な単位数

① グローバル・マネジメント メジャー

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 |  | 編入学時に認定される単位数 |         | 編入学後に修得が必要な単位数 |  |
|--------|------|-----------|--|---------------|---------|----------------|--|
| 共通科目   |      | 32        |  | 32            |         | —              |  |
| 専門科目   | 必修   | 72        |  | 12            | ※<br>14 | 60             |  |
|        | 選択必修 | 20        |  | 4             |         | 16             |  |
| 合 計    |      | 124       |  | 62            |         | 62             |  |

※入学前の学修状況（修得科目等）により個別に14単位を認定する。

② ホスピタリティ・ツーリズム メジャー

| 授業科目区分 |      | 卒業に必要な単位数 |   | 編入学時に認定される単位数 |   | 編入学後に修得が必要な単位数 |   |
|--------|------|-----------|---|---------------|---|----------------|---|
| 共通科目   |      | 32        |   | 32            |   | —              |   |
| 専門科目   | 必修   | 42        |   | 18            |   | 24             |   |
|        | 選択必修 | 44        | 6 | 12            | — | 32             | 6 |
|        | 選択   |           |   |               |   |                |   |
| 合 計    |      | 124       |   | 62            |   | 62             |   |

(2) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。

## 1. 既修得単位の取扱いについて

## (1) 単位認定【62単位】

編入学前の短期大学等において修得した単位は、当該短期大学等における学修を尊重し、62単位を本学において修得したものと認定します。

(2) 個別認定【 $\alpha$  (上限8単位)】

(1)で認定する62単位のほかに、編入学前に短期大学等において単位を修得した授業科目で、その内容が本学で開設する授業科目に相当し、かつ当該授業科目の単位として認定することが教育上有益と認められる場合は、8単位を上限として単位を追加認定します。

ただし、個別認定する単位数は、(1)で認定する62単位と合せて編入学前の短期大学等において修得した総単位数を超えないものとします。

## 2. 編入学後の単位の修得（履修）について

## (1) 卒業に必要な単位数

| 授業科目区分 | 卒業に必要な単位数 | 編入学時に認定される単位数    | 編入学後に修得が必要な単位数   |
|--------|-----------|------------------|------------------|
| 共通科目   | 20        | 8                | 12               |
| 専門科目   | 105       | 54 ( $+\alpha$ ) | 51 ( $-\alpha$ ) |
| 合計     | 125       | 62 ( $+\alpha$ ) | 63 ( $-\alpha$ ) |

※  $\alpha$  は個別認定の単位数

## (2) 注意事項

編入学生は、3年生として本学での学修を開始しますが、卒業に必要な単位数を満たすためには、1・2年次配当科目の単位の修得も必要となります。このことから、卒業までの2年間で個々の目的にかなう体系的な履修を行うためには、綿密な学修計画を立て、履修した科目については確実に単位を修得することが大切です。



# 編入学生募集要項



出願資格(1)～(4)のいずれかに該当する資格を有し、かつ、出願条件の(7)～(カ)を満たす者

【出願資格】

＜日本語、英米語、中国語、経済、不動産およびホスピタリティ・ツーリズム学科＞

- (1) 短期大学（外国の短期大学、我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む。）を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）および2023年3月修了見込みの者
- (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）および2023年3月修了見込みの者

＜口腔保健学科＞

- (1) 短期大学において歯科衛生士になるために必要な課程を修了した者および2023年3月に修了見込みの者
- (2) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者で、歯科衛生士になるために必要な課程を修了した者に限る。）および2023年3月に修了見込みの者

【出願条件】

- (7) 英米語学科に出願する者は、試験日から起算して2年以内にTOEIC®L&R公開テスト550点以上又は英検CSEスコア（Reading及びListeningの合計スコア）1,014点以上を取得していること。若しくは、試験日から起算して2年以内に次に掲げる英語検定試験において、CEFR B1以上を取得していること（CEFR対照表30ページ参照）

|                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| ケンブリッジ英語検定                            | IELTS<br>アカデミック・モジュール、<br>ジェネラルトレーニング・モジュール |
| ケンブリッジ英語検定 リンガスキル4技能                  |   |
| 実用英語技能検定<br>従来型、英検S-CBT、英検S-Interview | TEAP<br>TEAP CBT                            |
| GTEC Advanced、Basic、Core、CBT          | TOEFL iBT                                   |

- (4) 経済学部に出願する者は、経済学検定B以上または日本商工会議所が実施する簿記検定2級以上に合格していること
- (ウ) ホスピタリティ・ツーリズム学科ホスピタリティ・ツーリズム メジャーに出願する者は、試験日から起算して2年以内に次に掲げる英語検定試験において基準点を満たしていること

|    |               |          |             |          |
|----|---------------|----------|-------------|----------|
| 試験 | TOEIC®L&R/S&W | 実用英語技能検定 | TOEFL(iBT)® | TEAP     |
| 基準 | 1,200点以上      | 1,996点以上 | 45点以上       | 235点以上   |
| 試験 | GTEC Academic | IELTS    | ケンブリッジ英語検定  | TEAP CBT |
| 基準 | 510点以上        | 4.0以上    | 142以上       | 435以上    |

※TOEIC®L&R/S&Wについては、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍して合算したスコア

- (エ) ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント メジャーに出願する者は、試験日から起算して2年以内にIELTS 6.0以上またはTOEFL(iBT)® 80点以上を取得していること
- (オ) 外国人留学生は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」N1を取得していること、またはこれに準ずる日本語能力を有していること（ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメントメジャーに出願する者を除く。）
- (カ) 外国人留学生で、日本国内の別科および日本語学校または専門学校等に在籍中の者および在籍したことがある者は、その最終出身学校における本学が指定する期間の出席率が90%以上であること※短期大学は除く。

【出席率算出方法】

出席時間数÷総授業時間数×100＝90%以上（小数点以下切り捨て）

・出席率算出の指定期間

在籍中の者 ⇒ 入学から2022年8月末日まで

在籍したことがある者 ⇒ 在籍期間中すべて

※出席率の算出は時間数またはコマ数に限ります。日数による出席率は認めません。

- (注1) 出願資格に係る出身学校が海外の短期大学の場合は、小学校入学から出願資格に係る学校卒業までの合計学修年数を確認する必要がありますので、出願開始前までに入試事務室へご連絡ください。
- (注2) 指定校推薦入学試験に出願する者は、出身学校における所属学科等での学修成績が本学学部指定以上の者（本学指定の有無については各自在籍する学校に照会してください。）
- (注3) 本学在学中の者は編入学試験に出願することはできません。
- (注4) 英語または中国語を母語、母国語とする者はそれぞれ外国語学部英米語学科または中国語学科を志願することはできません。

## 1. 試験日程等

| 学部                | 学科                         | 募集人員          |               | 願書受付期間                             | 試験日<br>試験会場          | 合格発表日時             | 入学手続期限    |
|-------------------|----------------------------|---------------|---------------|------------------------------------|----------------------|--------------------|-----------|
|                   |                            | 一般            | 指定校推薦         |                                    |                      |                    |           |
| 外国語               | 日本語                        | 若干名<br>(欠員補充) | 若干名<br>(欠員補充) | 10月3日(月)<br>～<br>10月14日(金)<br>郵送必着 | 10月22日(土)<br>浦安キャンパス | 10月27日(木)<br>13:00 | 11月17日(木) |
|                   | 英米語                        |               |               |                                    |                      |                    |           |
|                   | 中国語                        |               |               |                                    |                      |                    |           |
| 経済                | 経済                         |               |               |                                    |                      |                    |           |
| 不動産               | 不動産                        |               |               |                                    |                      |                    |           |
| ホスピタリティ・<br>ツーリズム | ホスピタリティ・<br>ツーリズム(HTM・GMM) |               |               |                                    |                      |                    |           |
| 保健医療              | 口腔保健                       |               |               |                                    |                      |                    |           |

※HTM：ホスピタリティ・ツーリズム メジャー GMM：グローバル・マネジメント メジャー

※ホスピタリティ・ツーリズム学部のみ渡日前入学試験を実施します。本学での個別の学力審査、面接等を受けるために試験日に来日する必要はありませんが、願書受付期間、合格発表日時および入学手続期限は上記日程に準じます。

※新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合の追試等の特別措置および入学検定料の返還については決定次第、本学公式ホームページで公表します。

## 2. 試験科目・時間割等

## (1) 日本国内在住者（全学部共通）

| 区分    | 試験科目      | 集合時間 | 試験時間割      |         |        | 備考                     |
|-------|-----------|------|------------|---------|--------|------------------------|
| 一般    | 小論文<br>面接 | 9:10 | 9:30～10:15 |         | 10:45～ | ・英米語学科の面接は、英語運用力診断を含む。 |
|       |           |      | 小論文        | 休憩(30分) | 面接     |                        |
| 指定校推薦 | 面接        | 9:10 | 9:30～      |         |        |                        |
|       |           |      | 面接         |         |        |                        |

## (2) 渡日前入学試験（ホスピタリティ・ツーリズム学部）

| 学部                | 学科(専攻)                 | 国籍  | 試験科目  |
|-------------------|------------------------|-----|---|
| ホスピタリティ・<br>ツーリズム | ホスピタリティ・<br>ツーリズム(HTM) | 日本  | 出願条件の英語検定等の成績および出願書類により審査を行う。   |
|                   |                        | 外国籍 | ・「日本留学試験」の成績を利用<br>①日本語(100点)<br>②総合科目または数学(コース1)(各100点)<br>両科目を受験した場合は、高得点の科目で合否判定を行う。<br>・面接にかえて出願書類の審査を行う。 |
|                   | ホスピタリティ・<br>ツーリズム(GMM) | すべて | 別冊の要項をご確認ください。  |

※HTM：ホスピタリティ・ツーリズム メジャー GMM：グローバル・マネジメント メジャー

※本学の個別の学力検査、面接等のために来日する必要はありません。

1. 以下の①から⑧の出願書類をすべて取り揃え、入学検定料を納入後、本学所定の封筒を使用し、特定記録速達にて郵送してください。

| 出願書類   | 注意事項等   |
|--|---|
| ①志願票 [本学所定様式]  | 23ページ以降の「入学試験提出書類記入上の注意」を参照し、鉛筆(HB)を使用して記入してください。   |
| ②受験票・写真票 [本学所定様式]  | 25ページの記入例を参照し、黒のボールペンで記入してください。   |
| ③学歴表／出願申請書 (巻末様式)  | 次の事項に留意し、黒のボールペンで記入してください。<br>(1) 日本の小学校、中学校を卒業した者は、高校入学から現在に至るすべての学校について記入してください。<br>(2) 上記以外の者は、小学校入学から現在に至るすべての学校について記入してください。<br>(3) 学歴の記入に当たっては、学校名・学部・学科等を入学年月および卒業(見込)年月ごとに分けて、それぞれを正式名称で記入してください。<br>(4) 学歴および職歴に空白期間(学校の休暇期間を除く。)がある場合は、その期間の活動内容を備考欄に詳細に記入してください。<br>(5) 裏面の出願申請書を記入してください。   |
| ④出願資格に係る学校の卒業を証明する書類   | (1) 卒業(見込)証明書を提出してください。出願資格に係る出身学校が海外の者は英語で作成された卒業(見込)証明書の原本を提出してください。<br>(2) 出願資格に係る出身学校が専修学校の専門課程の者は、上記(1)のほか、専門士取得(見込)証明書も提出してください。<br><b>【注】</b> ア. 卒業(見込)証明書および専門士取得(見込)証明書は、出願開始日から起算して6か月以内に作成されたものを提出してください。<br>イ. 英語で作成された卒業(見込)証明書が発行できない場合は、母国語で作成された卒業(見込)証明書または卒業証書の原本を提出してください。なお、提出書類が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、当該書類の日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印が押印してあるもの)と一緒に提出してください。   |
| ⑤出願資格に係る出身学校の成績証明書   | (1) 出願開始日から起算して6か月以内に発行されたものを提出してください。出願資格に係る出身学校が海外の者は英語で作成された成績証明書の原本を提出してください。<br>(2) 在学中に留学した期間がある者は、留学先の学校から発行された成績証明書を提出してください。ただし、卒業した学校で留学先の学校での成績が認定され成績(または単位認定)が記載されている場合は、留学先の成績証明書は提出不要です。<br>(3) 教育制度上、成績証明書が卒業時にしか発行されない者はその原本を提出してください。提出された原本は試験日に志願者に返却します。<br><b>【注】</b> ア. 出願時において出願資格に係る出身学校に在籍中の者は、在籍する学年の提出可能な直近の学期までの成績が記載された成績証明書を提出してください。<br>イ. 英語で作成された成績証明書の原本が提出できない場合は、母国語で作成された原本を提出してください。なお、提出書類が英語または中国語以外の言語で作成されている場合は、当該書類の日本語訳または英語訳(翻訳の日付、翻訳者を記載し、公的機関の内容証明印が押印してあるもの)と一緒に提出してください。 |
| ⑥出願要件に係る資格試験等の合格証書等<br>※英米語学科、経済学科およびホスピタリティ・ツーリズム学科に出願する者のみ | 原本を提出してください。なお、原本は、出願資格確認後返却します。  |
| ⑦推薦書 [本学所定様式]<br>※指定校推薦受験者のみ                                 | 出願資格に係る出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。<br><b>※ 推薦書(本学所定様式)は、各指定校宛てに事前に送付されますので、各自学校でご確認ください。</b>   |

(次ページに続く)

|  |   |       |  |
|--|---|-------|--|
| ※外国人留学生は、①～⑦のほかに以下の書類が必要です。                    |   |       |  |
| ⑧その他   | 日本語能力を示す証明書等  | 全員必須  | 日本語能力試験N1の証明書等を提出してください。<br>※ 日本語能力試験N1を取得していない場合は、出願開始前までに浦安キャンパス入試事務室にご連絡ください。   |
|  | 住民票   | 全員必須  | 氏名、生年月日、現住所のほか、国籍等、住民基本台帳法第30条の45規定区分、在留資格、在留期間満了の日、在留カードの番号が記載されているもので、出願開始日から3か月以内に発行された書類を提出してください。<br>・在留期限の過ぎた住民票および在留カード（外国人登録証明書）のコピーは受理しません。   |
|  | 日本国内における最終出身学校の証明書<br>・出席率証明書<br>・卒業（見込）証明書<br>・成績証明書 | 該当者のみ | 【出席率証明書】<br>出席率算出方法<br>出席時間数÷総授業時間数×100=90%以上（小数点以下切捨て）<br>(1) 出席率算出の指定範囲は、在籍中の者は入学から2022年8月末日まで、既卒または中退した者は在籍期間中すべてとします。<br>(2) 出席率の算出は時間数またはコマ数に限ります。日数で算出した出席率証明書は受理しません。<br>※ 最終出身学校が短期大学の者は、提出不要です。<br><br>【卒業（見込）証明書、成績証明書】<br>日本国内における最終出身学校長が証明した書類（証明書）で、出願開始日から3か月以内に発行し、厳封されたものを提出してください。 |
| ※ホスピタリティ・ツーリズム学部渡日前入学試験受験者は、①～⑧のほかに以下の書類が必要です。 |   |       |  |
| ⑨パスポートのコピー<br>※留学生のみ                           |   |       | 氏名、国籍、パスポートNo、発行年月日記載部分のコピー（A4縦向き）を提出してください。   |
| ⑩日本留学試験受験番号<br>※HTM受験の留学生のみ                    |   |       | 2020年11月以降に受験した、日本留学試験の受験番号を願書受付期間中にnyushi-urayasu@meikai.ac.jpへご連絡ください。複数回受験した者は、成績利用を希望する1回分のみ提出してください。  |

## 2. 注意事項

- (1) 出願書類は必ず志願者本人が作成してください。
- (2) 志願票には鉛筆(HB)、それ以外の書類には黒のボールペンを使用してください。
- (3) 出願書類受付後は、志願学部・学科等の変更は一切認めません。
- (4) 成績証明書、卒業証明書、その他証明書類は、原則として出願開始日から6か月以内に発行されたものとします。（発行日がない書類は不可）
- (5) 身体上の理由で、受験に際し特別な配慮を必要とする者は、出願受付開始前までに入試事務室に問い合わせてください。なお、健康状況の把握のため、医師の作成した健康診断書を提出していただくことがあります。
- (6) 一度受け付けた出願書類は、理由のいかんにかかわらず返却しません。ただし、外国人留学生の最終出身学校等発行の証書（原本）については、試験日当日に返却します。
- (7) 氏名の変更等により、卒業証書等の記載内容が実際と異なっている者は、住民票等、変更前と変更後の内容が分かる書類を提出してください。
- (8) 出願資格の確認等のため、指定されたもの以外の書類の提出を求めることがあります。
- (9) 出願書類に不備があった場合は、原則として遠隔地等を除き、来学の上、訂正していただきます。
- (10) 提出された書類について、後日、虚偽の事実が発覚した場合は受験・入学を取り消します。
- (11) 出願書類は、出願最終日の17時までに本学に届くよう郵送してください。出願最終日の17時以降に届いた出願書類については受け付けません。また、窓口を持参する場合も、出願最終日の17時までとします。
- (12) ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科グローバル・マネジメント メジャーの渡日前入学試験については、別冊の要項をご確認ください。

## 3. 出願書類提出先

〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目 明海大学浦安キャンパス入試事務室



## 【志願票 記入方法】

1. 志願票に記入された内容に基づき、出願書類を処理します。記入漏れや記入間違いのないように注意してください。
2. 志願票は必ず志願者本人が記入してください。記入の際は鉛筆（HB）を使用し、訂正する場合はプラスチック消しゴムで完全に消してください。枠内はOCR用標準字体（志願票中央下の「記入例」を参照）を使用して記入してください。なお、誤ってボールペン等で記入した場合は、その上から鉛筆で強くなぞってください。
3. 志願票の余白には記入等をしないでください。また、処理する際に不都合が生じることがありますので、折ったり、汚したりしないでください。

- ①入試区分 該当する入試区分にマークしてください。
- ②志願学部・学科 志願する学部・学科を上段に記入の上、該当する学科のマークを塗りつぶしてください。ホスピタリティ・ツーリズム学科はメジャー（専攻）〔HTMまたはGMM〕によってマークする欄が異なるので、注意してください。※HTM：ホスピタリティ・ツーリズム メジャー GMM：グローバル・マネジメント メジャー
- ③志願者氏名
- ・カタカナ欄、ローマ字欄、漢字欄はすべて、姓と名の間を1マス空けて記入してください。
  - ・カタカナ欄は濁点「 ` `」、半濁点「 ` `」も1マスを使用してください。
  - ・漢字欄に記入した漢字氏名は、入学後は学籍上の氏名となります。異体字、旧字体等で記入している場合は、電算処理上、常用漢字またはカタカナに置き換える場合があります。なお、合格通知書および入学許可書等の書類は置換え後の氏名で発行されます。
  - ・ローマ字欄は次ページを参照し、すべて大文字で記入してください。（外国籍の者はパスポート表記で記入）
- ④性別 該当する性別にマークしてください。
- ⑤生年月日 月・日が一桁の場合は、数字の前に「0」を記入してください。
- ⑥電話番号 出願書類について確認する必要がある場合に、連絡先として使用します。必ず志願者本人と連絡が取れる電話番号を記入してください。
- ⑦父母現住所都道府県コード 下表から該当するコードを記入してください。

| 都道府県名 | コード | 都道府県名 | コード | 都道府県名 | コード | 都道府県名 | コード |
|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 北海道   | 01  | 東京    | 13  | 滋賀    | 25  | 香川    | 37  |
| 青森    | 02  | 神奈川   | 14  | 京都    | 26  | 愛媛    | 38  |
| 岩手    | 03  | 新潟    | 15  | 大阪    | 27  | 高知    | 39  |
| 宮城    | 04  | 富山    | 16  | 兵庫    | 28  | 福岡    | 40  |
| 秋田    | 05  | 石川    | 17  | 奈良    | 29  | 佐賀    | 41  |
| 山形    | 06  | 福井    | 18  | 和歌山   | 30  | 長崎    | 42  |
| 福島    | 07  | 山梨    | 19  | 鳥取    | 31  | 熊本    | 43  |
| 茨城    | 08  | 長野    | 20  | 鳥根    | 32  | 大分    | 44  |
| 栃木    | 09  | 岐阜    | 21  | 岡山    | 33  | 宮崎    | 45  |
| 群馬    | 10  | 静岡    | 22  | 広島    | 34  | 鹿児島   | 46  |
| 埼玉    | 11  | 愛知    | 23  | 山口    | 35  | 沖縄    | 47  |
| 千葉    | 12  | 三重    | 24  | 徳島    | 36  | 外国    | 48  |

- ⑧郵便番号・住所
- ・合格通知書等の志願者宛ての各種郵便物の送付先となります。海外住所は原則として認めません。
  - ・郵便番号は必ず7桁を記入し、アパート、マンション等集合住宅に住んでいる場合は、建物名も記入してください。
  - ・出願後に変更が生じた場合は、速やかに浦安キャンパス入試事務室へ申し出てください。
- ⑨出身高等学校等コード 記入不要です。
- ⑩課程 記入不要です。
- ⑪学科 記入不要です。
- ⑫卒業（見込）年または資格取得年月 出願資格となる学校等の卒業（見込）年月を記入してください。月が一桁の場合は数字の前に「0」を記入してください。
- ⑬アンケート 記入不要です。

## 志願票記入例

1

**2023年度 明海大学 入学試験志願票**  
スポーツ・文化活動/指定校/全商推薦/沖縄/企業/SDGs 高大連携/留学生/社会人/編入学  
 【浦安キャンパス(外国語/経済/不動産/ホスピタリティ・ツーリズム/保健医療学部)】

記入不要

① 入試区分

|                  |                          |              |                                     |
|------------------|--------------------------|--------------|-------------------------------------|
| スポーツ・文化活動(A・B・C) | <input type="checkbox"/> | 留学生【一般】(A・B) | <input type="checkbox"/>            |
| 指定校推薦/全商推薦       | <input type="checkbox"/> | 留学生【推薦】(A・B) | <input type="checkbox"/>            |
| 企業推薦(A・B)        | <input type="checkbox"/> | 社会人(A・B)     | <input type="checkbox"/>            |
| 沖縄特別             | <input type="checkbox"/> | 編入学【一般】      | <input checked="" type="checkbox"/> |
| SDGs 高大連携        | <input type="checkbox"/> | 編入学【推薦】      | <input type="checkbox"/>            |

③ 志願者氏名 (姓と名の区切りは1マスあけてください)

カタカナ

ローマ字

漢字

④ 性別  男  女

⑤ 生年月日  
西暦  年  月  日

⑥ 電話番号 (市外局番・局番・番号の区切りには“-”を記入してください)

⑦ 父母現住所都道府県コード

⑧ 郵便番号・住所  
郵便番号   
住所

⑨ 出身高等学校等コード

⑩ 課程

⑪ 学科

⑫ 卒業(見込)又は資格取得年月  
西暦  年  月

② 志願学部学科

|                          |                          |                          |                                     |                          |                          |                          |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 日本語                      | 英米語                      | 中国語                      | 経済                                  | 不動産                      | 経済                       | 学                        | 経済                       | 学                        |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

■ 注意事項  
 ・必ず鉛筆(HB)で記入してください。  
 ・志願データは、本志願票に記入された内容を正として取り扱いますので、記入間違い、記入もれがないよう気をつけてください。  
 ・記入にあたっては、必ず入学試験要項の記入方法、記入例を参照してください。

記入例(OCR標準字体)

|   |      |   |   |   |   |      |   |   |   |
|---|------|---|---|---|---|------|---|---|---|
| ア | イ    | ウ | エ | オ | カ | キ    | ク | ケ | コ |
| カ | キ    | ク | ケ | コ | サ | シ    | ス | セ | ソ |
| サ | シ    | ス | セ | ソ | タ | チ    | ツ | テ | ト |
| タ | チ    | ツ | テ | ト | ナ | ニ    | ヌ | ネ | ノ |
| ナ | ニ    | ヌ | ネ | ノ | ハ | ヒ    | フ | ヘ | ホ |
| ハ | ヒ    | フ | ヘ | ホ | マ | ミ    | ム | メ | モ |
| マ | ミ    | ム | メ | モ | ヤ | ユ    | ヨ |   |   |
| ヤ | ユ    | ヨ |   |   | ラ | リ    | ル | レ | ロ |
| ラ | リ    | ル | レ | ロ | ワ |      |   |   |   |
| ワ |      |   |   |   | ン | N(M) |   |   |   |
| ン | N(M) |   |   |   |   |      |   |   |   |

⑬-1 ~ 7 アンケート調査  ⑬-8 併願大学コード

### ●ローマ字表記法 (ヘボン式)

|   | ア    | イ   | ウ   | エ  | オ  |
|---|------|-----|-----|----|----|
| ア | A    | I   | U   | E  | O  |
| カ | KA   | KI  | KU  | KE | KO |
| サ | SA   | SHI | SU  | SE | SO |
| タ | TA   | CHI | TSU | TE | TO |
| ナ | NA   | NI  | NU  | NE | NO |
| ハ | HA   | HI  | FU  | HE | HO |
| マ | MA   | MI  | MU  | ME | MO |
| ヤ | YA   |     | YU  |    | YO |
| ラ | RA   | RI  | RU  | RE | RO |
| ワ | WA   |     |     |    |    |
| ン | N(M) |     |     |    |    |
| ガ | GA   | GI  | GU  | GE | GO |
| ザ | ZA   | JI  | ZU  | ZE | ZO |
| ダ | DA   | JI  | ZU  | DE | DO |
| バ | BA   | BI  | BU  | BE | BO |
| パ | PA   | PI  | PU  | PE | PO |

|    | ア   | ウ   | オ   |
|----|-----|-----|-----|
| キャ | KYA | KYU | KYO |
| シャ | SHA | SHU | SHO |
| チャ | CHA | CHU | CHO |
| ニャ | NYA | NYU | NYO |
| ヒャ | HYA | HYU | HYO |
| ミャ | MYA | MYU | MYO |
| リャ | RYA | RYU | RYO |
| ギャ | GYA | GYU | GYO |
| ジャ | JA  | JU  | JO  |
| ビャ | BYA | BYU | BYO |
| ピャ | PYA | PYU | PYO |

※志願票には、OCR用標準字体(志願票記載の記入例を参照)で記入してください。

### ○記入例

促音 : 子音を重ねて示す。  
 ・はっとり : HATTORI  
 ・にった : NITTA  
 ※チ(CHI)、チャ(CHYA)、チュ(CHU)、チヨ(CHO)音に限り、その前にTを加える。  
 ・ほっち : HOTCHI  
 ・はっちょう : HATCHO

長音 : 長音を表記しない。  
 ・おおの : ONO  
 ・とうじょう : TOJO  
 ・しゅういち : SHUICHI  
 ・ようこ : YOKO  
 ・こうのすけ : KONOSUKE

撥音 : ヘボン式ではB・M・Pの前にNの代わりにMをおく  
 ・ばんば : BAMBA  
 ・ほんま : HOMMA  
 ・さんぺい : SAMPEI

### ○注意事項

- ・すべて大文字で記入してください。
- ・B・M・Pの前の「ん」はNの代わりにMを記入してください。(記入例参照)
- ・外国人留学生等は、パスポートに記載されているローマ字氏名の綴りで記入してください。

**【受験票・写真票 記入方法】 黒のボールペンで記入してください。**

以下の①および②を記入してください。

**受験票・写真票記入例**

**浦安局** 郵便はがき  
**料金後納郵便**

〒 279-8550  
千葉県浦安市明海1-2-3-405  
明海グリーンハイツ

(氏名) 明海 みずほ 股

裏面も必ず記入してください。

○注意事項  
・受験会場及び集合時間を入学試験事項で確認し、間違いないようにしてください。  
・筆記試験が実施される入学試験においては、鉛筆(HB又はB)とプラスチック消しゴムを持参してください。  
・入学試験当日は、必ずこの受験票を携帯してください。

1

**写真票**

写真貼付欄  
1. カラー写真  
2. 正面上半身撮影  
3か月以内撮影のもの  
3. 背景無地のもの  
4. 縦4cm×横3cm  
5. 全箇所付

2023年度 明海大学

受験票番号  
フリガナ: メイカイ ミズホ 男  
氏名: (姓) 明海 (名) みずほ (印)

受験学部・学科  
 外国語学部日本語学科  外国語学部英語学科  
 外国語学部中国語学科  経済学部経済学科  
 外国語学部国際学科  
 不動産学部不動産学科  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(BPCM)  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(DXM)  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(GMM)  
 保健医療学部口腔保健学科

入試区分  
 スポーツ・文化活動(A・B・C)  企業推薦(A・B)  
 指定校推薦  留学生(A・B)  
 全商推薦  社会人(A・B)  
 沖縄特別  編入学

2

**2023年度明海大学入学試験 受験票**

|      |        |         |     |
|------|--------|---------|-----|
| フリガナ | メイカイ   | ミズホ     | 男   |
| 氏名   | (姓) 明海 | (名) みずほ | (印) |

受験学部・学科  
 外国語学部日本語学科  外国語学部英語学科  
 外国語学部中国語学科  経済学部経済学科  
 不動産学部不動産学科  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(BPCM)  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(DXM)  
 ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科(GMM)  
 保健医療学部口腔保健学科

入試区分  
 スポーツ・文化活動(A・B・C)  企業推薦(A・B)  
 指定校推薦  留学生(A・B)  
 全商推薦  社会人(A・B)  
 沖縄特別  編入学  
 SDGs高大連携

受験番号  
試験会場: 明海大学浦安キャンパス

○合格発表について  
正式な発表は、合格者宛てに送付する通知によるものとなりますが、補助的な手段として本学公式ホームページにおいてインターネット合格発表を行います。アドレスは以下のとおりです。  
・本学公式ホームページURL: <https://www.meikai.ac.jp>  
受験生の方へ → インターネット合格発表

入学試験に関する問い合わせ先  
明海大学浦安キャンパス入試事務室  
(外国語学部/経済学部/不動産学部/ホスピタリティ・ツーリズム学部/保健医療学部)  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目 ☎ 047(355)5118 (直)

|           |                  |      |                  |
|-----------|------------------|------|------------------|
| 入試区分      | コンビニ取扱期間         | 入試区分 | コンビニ取扱期間         |
| スポーツ・文化活動 | A 日程 10/10～10/14 | 留学生  | A 日程 10/10～10/21 |
|           | B 日程 11/28～12/2  |      | B 日程 1/16～1/27   |
|           | C 日程 2/27～3/3    |      | A 日程 10/3～10/14  |
| 指定校・全商    | 10/24～11/11      | 社会人  | B 日程 2/21～3/7    |
| SDGs 高大連携 |                  |      | 編入学              |
| 沖縄特別      | 11/1～11/11       |      |                  |
| 企業推薦      | A 日程 10/27～11/9  |      |                  |
|           | B 日程 2/27～3/3    |      |                  |

(注) 各入試区分のコンビニ取扱期間内に納入してください。(上記期間以外は取扱不可)

入学試験に関する問い合わせ先  
明海大学浦安キャンパス入試事務室  
(外国語学部/経済学部/不動産学部/ホスピタリティ・ツーリズム学部/保健医療学部)  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目 ☎ 047(355)5118 (直)

**①受験票**

- ・受験票送付先の郵便番号、住所、氏名(志願者名)を記入してください。
- ・裏面の氏名(フリガナ)、性別欄、受験学部学科、入試区分欄(「編入学」にチェック)を記入してください。

**②写真票**

- ・氏名(フリガナ)、性別欄、受験学部学科、入試区分欄(「編入学」にチェック)を記入してください。
- ・所定の写真(裏面に受験学部、生年月日、氏名を記入)を写真貼付欄にしっかり貼ってください。

**5 入学検定料**

入学検定料はコンビニエンスストアから納入することができます。納入に係る払込手数料は志願者の負担となります。入学検定料を現金・為替等により浦安キャンパス入試事務室へ持参、郵送しても受理しません。また、納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しません。

(1) 入学検定料

¥30,000

(2) 納入方法

次ページの手順に従って納入してください。

# 2023年度 明海大学 入学検定料支払方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください(インターネット不要)

## 1 お申込み

**セブン-イレブン**  
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>  
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育  
↓  
入学検定料等支払

LAWSON  
**Loppi** MINISTOP  
**Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>  
<https://www.ministop.co.jp>  
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン  
↓  
学び・教育・各種検定試験  
↓  
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

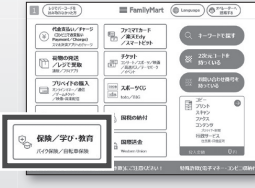
あなたも、コンビニに、  
**FamilyMart**

マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>  
最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**保険 / 学び・教育**」よりお申込みください。



保険 / 学び・教育  
↓  
学び・教育  
↓  
各種(入学検定料等)お支払いサービス


明海大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券**」を発券ください。

\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

## 2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**




\*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。  
\*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。  
\*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

|           |             |      |
|-----------|-------------|------|
| 払込手数料(税込) | 入学検定料が5万円未満 | 440円 |
|           | 入学検定料が5万円以上 | 660円 |

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)


②お支払い後**チケットとレシート**の2種類をお受け取りください。

「**取扱明細書**」(マルチコピー機)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi)。



(ファミリーマート)

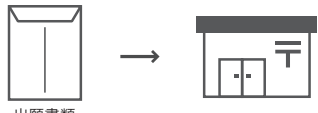
②お支払い後**レシート(受領書)**をお受け取りください。



## 3 出願

お支払いが完了しましたら、入試要項などの指示に従って**出願書類**を郵送してください。

コンビニで受け取った「取扱明細書」「取扱明細書兼領収書」または「受領書(レシート)」等は出願が完了するまで大切に手元に控えておいてください。



【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。



## 【受験票について】

1. 受験票は、本学で出願書類のすべてを確認後、あらかじめ受験票に記載された住所宛てに郵送します。受験票が手元に届いたら、記載内容を確認してください。
2. 出願学科および志願状況等により、出願処理にかかる日数が異なります。受験票は願書受付期間終了後に順次発送します。試験日の2日前になっても受験票が手元に届かない場合、届いた受験票を汚損、破損、紛失した場合は、速やかに浦安キャンパス入試事務室に連絡してください。

## 【受験会場の下見について】

自宅等から受験会場までの経路、所要時間等の確認は必要に応じて各自で行ってください。ただし、試験前日の受験会場内の見学はできません。

## 【試験日当日の注意事項】※試験日までに必ずお読みください。

1. 試験日は、集合時間までに指定された試験室に集合してください。試験室は、当日の案内掲示で確認してください。
2. 試験開始から30分以上遅刻した場合は受験できません。ただし、公共交通機関の運休・遅延等、やむを得ない事情による遅刻については受験を認める場合があります。運休・遅延により遅刻する場合は、速やかに受験票に記載された電話番号に連絡してください。
3. 試験会場には、保護者等の付添者の立ち入りはできません。受験生も本学で指示した以外の試験室および学内施設に立ち入ることは禁止します。なお、学内駐車場および駐輪場は使用できません。
4. 試験日当日の携行品は以下のとおりです。(上履きを持参する必要はありません)
  - ① 受験票 (持参できなかった場合は、係員に速やかに申し出てください。)
  - ② 筆記用具  
一般で受験する者は、鉛筆 (HBまたはB) とプラスチック消しゴムを持参してください。なお、下敷きおよび電算機に類する機能を備えた筆記用具等の使用は一切認めません。
  - ③ マスク  
発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では、昼食時を除きマスクを必ず着用してください。
  - ④ その他、本学より携行を指示されたもの
5. 本学の試験室は時計が設置されていません。時計が必要な者は持参してください。ただし、大型の時計、アラーム付時計、電算機に類する機能を備えた時計、携帯電話、スマートフォン等の電子機器類および音の出る機器を時計代わりに使用することは認めません。
6. 受験の際は、上記4および5で許可された携行品以外のものを机の上に置くことはできません。
7. 試験 (面接) が終了するまでは、特別な事情がない限り、試験室 (面接室) から退出できません。
8. 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行いますので、各自、上着等を持参してください。
9. 面接は、受験番号順に実施されるとは限りません。面接順の疑義には、一切応じません。
10. 試験が午後まで実施される場合は、各自の判断により昼食を持参してください。学内および学外の飲食店や売店は試験日や時間帯によっては利用できない場合があります。
11. その他、試験会場内では監督者および係員の指示に従ってください。監督者および係員の指示に従わない場合は不正行為とみなし、試験会場から退出させる場合があります。
12. 試験終了後は速やかに試験会場から退出してください。同行者等との待ち合わせ等は、学外で行ってください。
13. 試験日当日に、試験会場や最寄り駅の周辺で物品の販売、チラシ・パンフレットの配布等を行う者がいても、本学とは一切関係がありません。事故等が生じた場合、本学では一切の責任を負いませんので、注意してください。
14. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症 (インフルエンザ、はしか、新型コロナウイルス等) にかかり、治癒等による出席停止の期間が経過していない場合、他の受験生等への感染のおそれがありますので、試験を受験することはできません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。

なお、追試等の特別措置および入学検定料の返還については決定次第、本学公式ホームページで公表します。

## 合格発表について

- 合格者には、志願票に記載された住所宛てに合格通知書および入学手続案内書・入学手続書類等を郵送します。合格者の手元に届くのは、合格発表日の翌日以降となります。また、指定校推薦で志願した者の合否結果を各指定学校長宛てに通知します。(個人情報の取り扱いについては表紙裏の「個人情報の取り扱いについて」を参照してください。)
- 正式な発表は、合格者宛てに送付する通知によるものとなりますが、補助的な手段として本学公式ホームページにおいても発表します。なお、インターネット合格発表は、合格発表日の13時から20時までの間に確認してください。20時以降は確認できませんので、あらかじめご了承ください。  
ホームページURL <https://www.meikai.ac.jp>
- 合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

## 入学手続・学費等納付金について

## 【入学手続上の注意】

- 合格者は、所定の期限までに学費等納付金を納付し、所定の書類を提出して、入学手続を完了してください。所定の期限までに入学手続が完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
- 学費等納付金は、入学手続期限までに全額を納入してください。納入額は、下表で確認してください。
- 入学手続の方法および必要書類は、合格通知書に同封される入学手続案内書で確認してください。
- 入学手続を完了した者には入学許可書を発行します。
- 一度提出された入学手続書類は、原則として返却しません。
- 入学手続を行うには、保証人が必要となります。保証人は原則として日本国内に在住し独立して生計を立てている者とし、特に、外国籍の者を保証人とする場合は、上記の条件に加え、日本に5年以上在住し日本語が堪能である者となります。保証人を定められない場合は、入学許可書を発行しない場合があります。
- 外国人留学生の入学者は2023年4月以降、原則として「留学」の在留資格で本学に在籍することになりますが、在留資格が「家族滞在」「定住者」「永住者」「日本人の配偶者等」等の者は、大学入学のために在留資格を変更する必要はありません。ただし、在留資格が「留学」以外の場合は、外国人留学生対象の授業料減免制度や奨学金対象外となります。  
なお、入学手続を完了したが査証未取得のため3月31日までに入国できない者については、入学辞退者として取り扱い、入学金を含めた学費等納付金を全額返還します。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の入国制限等によりやむを得ず入国できない者については、この限りではありません。

## 【学費等納付金】

2023年度編入学生

(単位：円)

| 費目     | 納入時期              | 外国語学部／経済学部／<br>不動産学部 |         | ホスピタリティ・ツーリズム学部<br>ホスピタリティ・ツーリズム メジャー |           | ホスピタリティ・ツーリズム学科<br>グローバル・マネジメント メジャー |           | 保健医療学部            |           |         |
|--------|-------------------|----------------------|---------|---------------------------------------|-----------|--------------------------------------|-----------|-------------------|-----------|---------|
|        |                   | 入学手続時<br>(4年次は4月)    | 10月     | 入学手続時<br>(4年次は4月)                     | 10月       | 入学手続時<br>(4年次は4月)                    | 10月       | 入学手続時<br>(4年次は4月) | 10月       |         |
|        |                   | 初年度納付金               | 学費      | 入学金                                   | 230,000   | —                                    | 230,000   | —                 | 230,000   | —       |
| 授業料    | 349,000           |                      |         | 349,000                               | 349,000   | 349,000                              | 349,000   | 349,000           | 349,000   | 349,000 |
| 施設維持費  | 120,000           |                      |         | 120,000                               | 120,000   | 120,000                              | 120,000   | 120,000           | 120,000   | 120,000 |
| 教育充実費  | —                 |                      |         | —                                     | 50,000    | 50,000                               | 100,000   | 100,000           | 100,000   | 100,000 |
| 計①     | 699,000           |                      |         | 469,000                               | 749,000   | 519,000                              | 799,000   | 569,000           | 799,000   | 569,000 |
| 諸会費等   | 教育後援会費            |                      | 20,000  | —                                     | 20,000    | —                                    | 20,000    | —                 | 20,000    | —       |
|        | 学友会費              |                      | 5,000   | —                                     | 5,000     | —                                    | 5,000     | —                 | 5,000     | —       |
|        | 同窓会入会金            |                      | 10,000  | —                                     | 10,000    | —                                    | 10,000    | —                 | 10,000    | —       |
|        | 学生教育研究<br>災害傷害保険料 |                      | 1,200   | —                                     | 1,200     | —                                    | 1,200     | —                 | 1,200     | —       |
|        | 計②                |                      | 36,200  | —                                     | 36,200    | —                                    | 36,200    | —                 | 36,200    | —       |
| 計(①+②) | 735,200           | 469,000              | 785,200 | 519,000                               | 835,200   | 569,000                              | 835,200   | 569,000           |           |         |
| 年額計    |                   | 1,204,200            |         | 1,304,200                             |           | 1,404,200                            |           | 1,404,200         |           |         |
| 4年次    | 学費                | 授業料                  | 349,000 | 349,000                               | 349,000   | 349,000                              | 349,000   | 349,000           | 349,000   | 349,000 |
|        |                   | 施設維持費                | 120,000 | 120,000                               | 120,000   | 120,000                              | 120,000   | 120,000           | 120,000   | 120,000 |
|        |                   | 教育充実費                | —       | —                                     | 50,000    | 50,000                               | 100,000   | 100,000           | 100,000   | 100,000 |
|        |                   | 計①                   | 469,000 | 469,000                               | 519,000   | 519,000                              | 569,000   | 569,000           | 569,000   | 569,000 |
|        | 諸会費等              | 教育後援会費               | 20,000  | —                                     | 20,000    | —                                    | 20,000    | —                 | 20,000    | —       |
|        |                   | 学友会費                 | 5,000   | —                                     | 5,000     | —                                    | 5,000     | —                 | 5,000     | —       |
|        |                   | 同窓会入会金               | —       | 30,000                                | —         | 30,000                               | —         | 30,000            | —         | 30,000  |
|        |                   | 計②                   | 25,000  | 30,000                                | 25,000    | 30,000                               | 25,000    | 30,000            | 25,000    | 30,000  |
|        | 計(①+②)            | 494,000              | 499,000 | 544,000                               | 549,000   | 594,000                              | 599,000   | 594,000           | 599,000   |         |
|        | 年額計               |                      | 993,000 |                                       | 1,093,000 |                                      | 1,193,000 |                   | 1,193,000 |         |

- (1) 同窓会入会金は、入学手続き時に本学同窓会の準会員資格を得るために10,000円を納入、編入学後2年目の10月に終身会員になるための30,000円を納入していただきます。
- (2) 本学は、学生教育研究災害傷害保険の賛助会員となっており、学生は入学時に自動加入となります。詳細については、合格通知書に同封される資料をご確認ください。
- (3) 本学別科日本語研修課程を修了した者は、入学金（230,000円）を免除します。
- (4) 保健医療学部の教材および実験・実習のための指定器具、材料費等は含まれていません。

9

## 入学許可後の注意事項

1. 入学を許可された者が、2023年3月31日までに出願資格に係る学校等を卒業できない場合等、出願資格を満たすことができない場合は、入学許可を取り消します。
2. 入学許可後、2023年3月31日までに、入学を許可された者が事件・事故の当事者となる等、本学学生としてふさわしくないと判断される場合、本学に提出した書類に虚偽の事実が発覚した場合は、入学許可を取り消します。

10

## 入学辞退について

入学手続き後は、原則として既納「学費等納付金」は返還しません。ただし、都合により入学を辞退する場合は、2023年3月24日（金）17時までに本学学長宛ての文書（合格者に送付する入学手続き案内書巻末の「入学辞退届」に必要事項を記入のことに入学許可書を添付し浦安キャンパス入試事務室に申し出た場合は（郵送可）、納入済みの「学費等納付金」のうち入学金以外を返還します。

なお、返還には文書受付後3週間ほどの日数を要します。

11

## 奨学制度

### 日本学生支援機構等の奨学制度

日本学生支援機構奨学金や地方公共団体等からの奨学金制度があり、学業成績および人物がともに優秀であるにもかかわらず、経済的理由により学業を継続することが困難で、各奨学制度の基準にあてはまる者に対して、本学の推薦により奨学金が給付または貸与されます。詳細については、浦安キャンパス学生支援課（学生支援担当）に問い合わせてください。（電話047-350-4994）

### 日本学生支援機構奨学金（貸与）

| 種別           | 基本貸与額（月額）   |
|--------------|---|
| 第一種<br>（無利子） | 自宅通学者 20,000円、30,000円、40,000円または54,000円から選択。                              |
|              | 自宅外通学者 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円または64,000円から選択。                     |
| 第二種<br>（有利子） | ○20,000円～120,000円（10,000円単位）から希望する額を選択。<br>○貸与期間中に必要に応じて貸与月額を変更することもできます。 |

### 留学生を対象とした奨学制度

#### 明海大学私費外国人留学生授業料減免制度（対象学部：外国語学部、経済学部、不動産学部、保健医療学部）

学業成績および人物がともに優秀であり、在留資格が「留学」である私費外国人留学生で、経済的諸事情により修学に専念することが困難になった者を対象に授業料の一部を減免（減免率30%）し、経済的負担の軽減を図ることを目的としています。

- （注）1 本学派遣の長期留学生として留学した者、留年した者（当該年度のみ）、休学中の者は、当該減免制度の対象にはなりません。
- 2 一定の学業成績を有し、修学態度が良好な者が対象です。



# 英語検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省作成「各資格・検定試験とCEFRとの対照表(平成30年3月)」より令和元年8月作成

| CEFR      | ケンブリッジ<br>英語検定                    | 実用英語技能検定<br>従来型、英検S-CBT、英検S-Interview | GTEC<br>Advanced<br>Basic<br>Core<br>CBT    | IELTS           | TEAP            | TEAP<br>CBT     | TOEFL<br>iBT®  |
|-----------|-----------------------------------|---------------------------------------|---|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| <b>C2</b> | 230<br> <br>200<br>(230)<br>(210) | 3299<br> <br>2600<br>(3299)           | 各試験CEFR<br>算出範囲<br>(1400)                   | 9.0<br> <br>8.5 |                 |                 |                |
| <b>C1</b> | 199<br> <br>180<br>(190)          | 2599<br> <br>2300<br>(2599)<br>(2304) | 各級CEFR<br>算出範囲<br>1級<br>2630<br>準1級<br>2304 | 8.0<br> <br>7.0 | 400<br> <br>375 | 800             | 120<br> <br>95 |
| <b>B2</b> | 179<br> <br>160<br>(170)          | 2299<br> <br>1950<br>(2299)<br>(1980) | 2級<br>1980<br>準2級<br>2299                   | 6.5<br> <br>5.5 | 374<br> <br>309 | 795<br> <br>600 | 94<br> <br>72  |
| <b>B1</b> | 159<br> <br>140<br>(150)          | 1949<br> <br>1700<br>(1949)<br>(1728) | 3級<br>1728<br>準3級<br>1699                   | 5.0<br> <br>4.0 | 308<br> <br>225 | 595<br> <br>420 | 71<br> <br>42  |
| <b>A2</b> | 139<br> <br>120<br>(120)          | 1699<br> <br>1400<br>(1699)<br>(1456) | 各試験CEFR<br>算出範囲<br>(100)                    |                 | 224<br> <br>135 | 415<br> <br>235 |                |
| <b>A1</b> | 119<br> <br>100<br>(100)          |                                       |   |                 |                 |                 |                |

↑は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

|      |   |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

※は記入不要

# 2023年度 明海大学編入学試験学歴表

|  |   |     |            |
|--|---|-----|------------|
| 志願学部・学科  | 学部  |     | 学科         |
| 志願コース・メジャー   | <input checked="" type="checkbox"/> 【ホスピタリティ・ツーリズム学科】<br><input type="checkbox"/> ホスピタリティ・ツーリズム メジャー <input type="checkbox"/> グローバル・マネジメント メジャー |     |            |
| フリガナ   |   | 性別  | 男 / 女      |
| 氏名   |   | 国籍  | ※外国籍の者のみ記入 |
| 生年月日   | 西暦 年 月 日  | 年齢  | 歳          |
| 学 歴  |   |     |            |
| [P21 の出願方法を参照し、入学年月および卒業（見込）年月ごとに分けて、学校名・学部・学科等を正式名称で記入してください。なお、学歴に空白期間がある場合は、必ず備考欄にその理由を具体的に記入してください。] |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 職 歴  |   |     |            |
| [職歴に6か月以上の空白期間がある場合は、必ず備考欄にその理由を具体的に記入してください。]   |   |     |            |
| 年 月～   | 年 月   |     |            |
| 年 月～   | 年 月   |     |            |
| 年 月～   | 年 月   |     |            |
| 資格取得・免許等   |   |     |            |
| 年 月  |   | 年 月 |            |
| 年 月  |   | 年 月 |            |
| 備 考  |   |     |            |
| [上記に記入した学歴および職歴等で、空白期間（学校の休暇期間を除く。）がある者は具体的に記入してください。]   |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |
| 年 月  |   |     |            |

キ  
リ  
ト  
リ



## 試験会場案内

### 明海大学浦安キャンパス



◎所在地／千葉県浦安市明海1丁目

◎経路

①JR京葉線・武蔵野線「新浦安駅」下車

徒歩約8分

②東京メトロ東西線「浦安駅」下車

東京ベイシティバス③⑪⑯系統「浦安駅入口」より

約15分乗車「明海大学前」下車

● 浦安キャンパス

外国語学部/経済学部/不動産学部/ホスピタリティ・ツーリズム学部/保健医療学部  
大学院(応用言語学研究科・経済学研究科・不動産学研究科)

別科(日本語研修課程)

〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目 明海大学浦安キャンパス入試事務室

電話/047-355-5116(直通)

FAX/047-355-5159

● 坂戸キャンパス

歯学部

大学院(歯学研究科)

〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1番1号 明海大学歯学部入試事務室

電話/049-279-2852(直通)

FAX/049-271-0612

● 本誌に関するお問い合わせ先

企画広報課

〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目

電話/047-355-1101

FAX/047-355-0999

● ホームページアドレス <https://www.meikai.ac.jp>

